

1. 事業の位置付け

事務事業名	よみがえれ、ふるさとのせせらぎ事業		
事業担当	まちづくり事業部 みどり公園・水辺課		
予算科目	01-080301-040000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	01	① <自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ	
	02	2 自然と親しめる場づくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、水辺利用者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： あじさいの会 】		
目的・目標		事業の概要	
地域の人々が地域の川を知り、大切にすることをはぐくみ、水辺に親しむ環境づくりが進んでいます。		水辺に親しめる環境づくりのため、河内川で啓発イベントを開催し市民による施設の維持管理を目指します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	イベント回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			3	3	3			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	イベント参加者数						単位	人/回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			100	130	150			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
上流探検会1回、生き物調べ2回を実施。生き物調べを実施することによって水質調査が数値だけでなく実態として河川環境が改善されていることが理解出来たが、参加者数が目標に至らなかった。									
平成19年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	河内川は、河川環境への関心が高くアジサイの植栽などの活動を通し市民ニーズは高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	かつてのどぶ川から地域活動により環境が改善されてきていることから、継続した活動を通し更なる向上が見込めます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	河川環境の向上を目的とし進めてきた事業であり地域住民が継続して美化活動を行う必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	地域住民との協働で河川環境を向上する必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 少しずつであるが河川環境が向上してきている。今後は生き物調べなど地域住民が主体となって調査活動が行えるよう地域を育成指導する必要がある。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				調査・観察会の開催	調査・観察会の開催	調査・観察会の開催		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	66	38	200	0	0
事業費 (A)		0	0	66	38	200	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.46	0.46	0.46	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	3,860	3,860	3,860	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	3,926	3,898	4,060	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 生き物の調査を行うことにより、目に見えて実感できる事業であり、地域住民も積極的に活動を行っていることから継続する必要がある。	
平成21年度の実行方針	
継続して実施していく。	
課長コメント	地域との協働で進めてきた事業であり、今後は事業主体を検討し継続していく必要がある。